



# 薄暮の時間帯は危険がいっぱい!!



夕暮れ時から夜間の時間帯は、急激にものが見えにくくなります。薄暗くなると、ものの形や色がぼんやりと見えたり、動きが遅く感じたりします。意識して「見る」ことと、自身を「見てもらう」工夫が必要です。自分の存在を周囲に早く知らせ、交通事故の危険を防ぎましょう。

**無灯火自転車の発見遅れ** **危険**

**歩行横断中の発見遅れ** **危険**

**横断歩道がない場所での歩行横断者の発見遅れ** **危険**

**速度や距離がわかりにくい**

**人や車の交通量が増える**



## ドライバーの皆さん



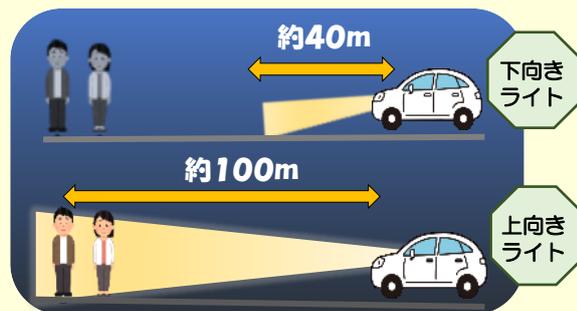
**早めのライト点灯で危険を察知!!**  
日没の30分前から点灯しましょう。

★夜間、車から歩行者が見える距離と車の停止距離



★ライトの照射距離

ライトの点灯は、基本は上向きです。



例えば時速60<sup>km</sup>で走行の場合、停止距離は約44mです。たとえ明るい色の服装をしていたとしても、交通事故に遭う危険性があります。歩行者・自転車等に気を配り、速度を控えた運転をしましょう。



## 歩行者・自転車利用者の皆さん

自ら進んで安全確保しましょう!!

- ★明るい服装で自分を目立たせましょう。
- ★反射材やLEDライトを活用しましょう。
- ★自転車も早めのライト点灯で存在をアピール。



自分には車が見えていても、車の運転者がこちらに気づいていないとは限りません。信号機のある横断歩道を利用し、横断中も安全確認を忘れずに!!

# 高速道路でのセーフティドライブ



高速道路のトラブルでは、故障・事故などで停車した車や路上に降り立った人に、後続車が衝突するという事故が起っています。重大事故を引き起こさないよう、ルールやマナーを守って、安全に高速道路を利用しましょう。

## 走行中のルールとマナー

### (1) 安全な速度と十分な車間距離

道路標示や電光掲示板などに注意して、天候や周囲の状況にあった安全な速度を保ちましょう。



### (2) 逆走に注意しましょう!

高速道路は一方通行です。逆走は2日に1回以上発生している身近な問題。逆走は命にかかわる危険な行為です。サービスエリアから本線に戻る際に進行方向を間違えないように注意しましょう。



## 高速道路における【緊急時の3原則】

路上に  
**立たない!**



車内に  
**残らない!**



安全な場所に  
**避難する!**



## 高速道路における緊急時の対処法

## おしらせ

### 交通安全ナイトスクールのご案内

三重県交通安全研修センターでは、特別研修として、【交通安全夜間特別研修】を11月下旬に行います。

夜間の駐停車・発炎筒の使用法などの研修も行う予定です。交通事故から身を守る知識を「参加・体験・実践」型の研修で習得してみませんか。

グループ・団体で、夜間の交通安全に関心のある方は下記までお問合せ下さい。(ただし定員になり次第、締め切りとなります。ご了承下さい。)

来て

見て

体験

お待ちしております

受講は無料です。  
HPにも掲載しています。

お問い合わせはこちら

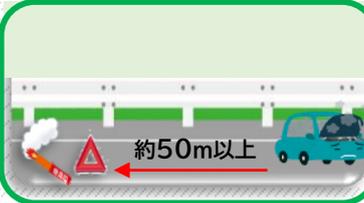
### (1) ハザードランプ点灯

ハザードランプを点灯し、後続車に合図をしてできるだけ路肩に寄せて停車。



### (2) 発炎筒・停止表示板等を後方に設置

後続車に十分注意し、停車した車の後方で、見やすい場所に設置する。



### (3) ガードレールの外側など安全な場所に避難

運転者・同乗者は、車より後方で安全な場所を確認して避難。



### (4) 故障・事故状況を通報

非常電話または携帯電話から110番か#9910に救援依頼。非常電話は1km毎に設置。



## 三重県交通安全研修センター

セーフティプラザみえ

◇ 開館時間 午前9:30~午後4:30 ☆ご利用には予約が必要です☆

◇ 休館日 土曜・日曜・祝日・年末年始(12/29~1/3)

< 所在地 > 津市垂水2566 三重県運転免許センター4階

< TEL > 059-224-7721 < FAX > 059-224-7641

ホームページ <http://www.safetyplaza-mie.com>

